

• 6: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 昨日の本会議場では、10万円定額給付金、協力金、持続化給付金、PCR検査の拡充、発熱外来、学校再開の在り方、教育のICT早期導入、様々な議論が行われました。どうしてもその中でも納得がいかないところを中心に、質疑を行わせていただきます。

市長の、この今回の国難に対する政治決断をする相談相手は誰なんでしょうか。昨日の質疑を聞いていると、市長の出身母体である党派から、国の動向を見守る答弁、待ちの姿勢を、口を上に開けたひなと比喻され、正直驚いた次第であります。そこで、どうしても疑問を覚えるわけであります。市長、孤立してしまっているのでは。市長を支える立場では、両副市長には新型コロナウイルスに関わる対策でどのような指示を行い、両副市長から市長にどのような提案を行ったのかをお伺いいたします。

• 7: ○市長

検索語: なし

○市長 お答えいたします。

新型コロナウイルスに関しましては、年明け以降、市内の観光業を中心に経済活動に悪影響が出始めまして、そして2月下旬には、市内で初めてとなります感染例が確認されるとともに、学校の臨時休業が国から要請されるなど、日々その局面が変化をしているわけでございます。

私から、副市長に対しましては、当初から市内の実情をしっかりと把握した上で、迅速に対応策をまとめるように指示をしております、このような中で学校休業中の子供たちを預かる

体制づくりや、第1弾、そして第2弾の緊急経済対策など、必要な対策を種々講じてきたところでございます。

この間、副市長からは、東日本大震災の折に、本市がどのような形で復興への道筋をつけてきたかなどについて報告を受けながら、今般も組織体制の強化や予算の組替えなどを行ってきておりまして、引き続き現下の危機的状況に対し、組織一丸となって対応していけるように全力を尽くしてまいりたいと考えてございます。

• 8: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 副市長からの答弁も、市長にどのような提案をしたのかということ、再度御答弁いただければと思います。

• 9: ○藤本副市長

検索語: なし

○藤本副市長 提案という言い回しがどうかということが少しございますけれども、いずれにしても、それぞれの施策を進めていくに当たりまして様々な論点がございます。

例えば、PCR検査の拡大についてであります、当然、健康福祉局におきまして保健所体制の中で適正な事務執行に努めてきたところではございますけれども、この間、様々な場面を通じて、PCR検査の拡大等について様々な御意見もいただいているという状況の中でありまして、現行の検査の進め方を基本としつつ、その上で何らかの方策がないかなどにつきましては、私どもからも、あと現局からも、市長に御報告を説明しながら、市長からも様々指摘もい

ただきながら整理を進めた結果として、昨日の本会議で御答弁を申し上げたような内容になったりいたしておりますので、個々の案件についてすべからくそういったような形で市長との間での意見交換を含めて進めさせていただいております。

• 10: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員　まさしく本会議場での答弁もありましたが、見えない敵と戦っております。トップがなめられてはいけません。部下のモチベーション低下にもつながりますので、市長のしっかりとした対応を冒頭に求めます。

また、政府でも、我々自由民主党、10万円の給付も柔軟な御意見を伺い、しっかりに対応しておりますので、ぜひによろしくお願い申し上げます。

次に、教育についてお伺いをいたします。

学校再開の根拠、昨日、国の基準を参考との答弁が多くありました。そもそも国の基準を参考に、本市は本市の専門家の御助言や議会の意見を反映し、本市の基準をつくる必要があると考えます。

そこで、昨日、文科省は、小1、小6、中3の登校を先行的に行うと、各教育委員会にその指針を5月1日に通知するとありましたが、国がまさしく示した中身であります。その実施、検討についてはどのようにになっているのかを確認させていただきます。

• 11: ○教育指導課長

検索語: なし

○教育指導課長 昨日、文部科学省から、学校の臨時休業中の登校日について通知がございました。本市としては、今般、全学年を対象としながらも、曜日や時間帯を分散した臨時登校日を設定することといたしました。今後も、文部科学省から示された工夫例なども参考にしながら、市内、県内はもとより、児童生徒の生活圏における感染状況なども踏まえ、学校再開に向け準備を進めてまいりたいと存じます。

• 12: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 まさしくそのような対応を今検討しているということであります。特に、新入学生について、どのようになっているのか。学校はどのようなところなのかということ、今から発信しなければいけないと思います。例えば、校長先生はこういう感じなんだよ、学校ってこういうところなんだよというところを発信する必要があると思っております。

そこで、特に命を守る、学校に通わせる、命を守るという意味では、交通安全対策については、通学路点検及び交通教室は早急に実施すべきだと思いますが、いかがでしょうか。

• 13: ○健康教育課長

検索語: なし

○健康教育課長 通学路については、町内会など地域の皆様からの情報を基に、各校で日常的に点検を実施しておるところです。

新1年生の登下校における安全確保につきましては、学校再開当初は保護者と一緒の登校をお願いするとともに、下校時は教職員が同行し、注意箇所を実際に確認する取組などを行って

まいります。

• 14: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員　ぜひに的確に対応していただくことを求めさせていただきます。

臨時休校が6月1日再開ということであれば、3か月間、不足になっているわけでありま
す。まさしく小学校2年生から中学校3年生に対して、授業数の不足日数というのは、どのく
らいの日数になっているのかを確認させていただきます。

• 15: ○教育指導課長

検索語: なし

○教育指導課長　臨時休業の日数は学年によって異なりますが、おおむね3月分が16日、
4月分が16日、5月分が18日、合わせて50日程度となっております。

• 16: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員　50日分不足、示されました。昨日の本会議場での答弁、再開に向けての
指針、再開に向けての発表のスケジュールは、教育長の御答弁では再開の前後に示すというふ
うにありました。そこにまた大きな疑問を持つわけであります。足りない日数が分かっ
てい
る、そして始まる時期がある程度示されている。そこを的確にシミュレーションして、再開前

に示すべきだというふうに思いますが、いかがでしょうか。

• 17: ○教育指導課長

検索語: なし

○教育指導課長 6月1日の学校再開に向け、現在、不足分の授業日数を補うため、長期休業中における授業日数の確保、学校行事等の精選や指導計画の工夫などを検討しているところでございます。

今後、児童生徒の過度の負担にならないことや、再開後における学校の指導体制の整備などを十分踏まえた上で、学校再開前の段階で方針を示してまいりたいと存じます。

• 18: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 学校再開前に指針を示すと、心強い御答弁をいただきました。しっかりとよろしくお願い申し上げます。

ところで、土曜日授業をする中で、私もすみません、時間がなく確認できなかったんですが、法の立てつけは大丈夫なのかを確認させてください。

• 19: ○教育指導課長

検索語: なし

○教育指導課長 土曜日の授業の実施につきましては、文部科学省の通知で、児童生徒に学習機会を提供する方策の一つとして示されております。一方、児童生徒の過度の負担や家庭生

活への影響、教職員の勤務体制などの課題があるものと考えております。

• 20: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員　　いろいろ課題はあるかもしれませんが、しっかりとできるように対応を求めめるものであります。

臨時登校日を設けるというふうにお伺いしておりますが、その理由について確認をさせていただきます。

• 21: ○教育指導課長

検索語: なし

○教育指導課長　　児童生徒が生活面、学習面で円滑にスタートするために、一人一人の心身のケアや学習に著しい遅れが生じることがないように、課題等を示し、取組の状況を把握する観点から登校日を設定することといたしました。

なお、登校日の実施時期については、感染状況等を注視しながら、段階的に回数等を設定し、分散登校等により感染防止に十分配慮した上で実施してまいります。

• 22: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員　　臨時登校日、私はその登校日を設ける大きな理由として、やはり子供たちの健康を観察する必要があるのかなと。家庭訪問を行うということも示しておりますが、やは

り自分で学校に来ていただくということが必要なのかなというふうに思っておりますので、ぜひにそういったことを加味していただきながら対応していただくようお願いを申し上げます。

次に、臨時登校日について、学校校庭の開放について、そのときを生かしながら、時間を設けながら対応すると、昨日の本会議場で教育長も御答弁されました。その辺についてはいかがなのか、改めて確認させていただきます。

- 23: ○健康教育課長

検索語: なし

○健康教育課長 臨時登校の際には、校庭の広さ等を踏まえ、密集、密接とならないよう、使用する学年や時間を設定するなど、感染防止に十分配慮しながら、校庭での遊びや運動の場を設けたいと考えております。

- 24: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 ぜひ前向きに実施できるようにお願いをいたします。

ところで、休校中の学習資料の中で、週間計画表というものがございます。実は、このペーパーを、フォーマットを頂きましたが、1点、これ大丈夫なのかなと思ったので、改めてちょっと、通告はしておりませんが確認をさせていただきます。

書き方見本の中に、起きた時間、8時半と書いてあるんです。それは規則正しい習慣になり

ますか。見本がまずおかしいんですよ。誰が作ったんですか。確認させてください。

• 25: ○教育指導課長

検索語: なし

○教育指導課長 提供させていただいた資料のほうは、文部科学省が作って、各学校に提示したものかと思われます。

• 26: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 文科省が作ったと。びっくりですけれども、仮に文科省から出された資料であっても、これは適切じゃないなと思ったら、起きた時間をしっかり直していただくようお願いをいたします。良識ある対応を求めたいと思います。

次に、多くの学生が混乱し、不安感がある中で、今回示されたインターハイや中総体の中止により、学生の心のケア、これは真摯に丁寧に対応しなければいけないとっております。個人的なことを言って恐縮ですが、私も部活があるからこそ学校が楽しいと思っていた一人であります。3年生の集大成がなくなってしまうている、この心のケアはしっかりと、教育長、市長、御答弁をいただきたいと思っております。

• 27: ○教育長

検索語: なし

○教育長 臨時休業が続き、部活動もできない中、今年度のインターハイや中総体が中止になったことにつきまして、生徒たちの心情を察しますと大変残念に思っている次第でございます。生徒たちは、選手やその家族の健康と命は大切であり、全国的な感染拡大防止のためにはやむを得ない措置であること、各校長や顧問を通じまして、十分説明し、理解してもらうようフォローを行ってまいります。

こういったことで、子供たちの不安や様々な思い、それをしっかりと受け止めた対応を、これから各学校を通じて行うよう指導してまいります。

• 28: ○市長

検索語: なし

○市長 今般の新型コロナウイルス感染症という未知の、そしてまた目に見えない敵との戦いの中で、学生生活、学校生活の中で大きな柱の一つでもある部活動、その競い合いというのでしょうか、それを実現できなくて、大変苦しい、そしてまた寂しい思いをされている方々が多くおられるものと、そう認識をしております。

しかし、残念ながら、命に関わることで、今回のこの苦渋の決断になっているわけでございます。そのことも踏まえた上で、子供たちの心のケア、これについては様々な観点から適切に、そしてまた丁寧に、子供たちのためになるように対応していかねばならないと、このように考えております。

• 29: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 命ファースト、そして新型コロナウイルス感染症収束に向けて最初に取り組むということは当然であります。3月に、実は全国大会を控えたとある部活が市長表敬できませんでした。そのときには、であればせめてお手紙でも書いてください、そういう対応をしていただくことが、市長、教育長の判断でございますので、ぜひによろしくお願い申し上げます。

次に、マスク手配について伺います。

最初に、本市に寄贈のマスクは危機管理室で取りまとめていただいておりますが、今日まで7万枚を超えるマスク提供があり、改めて個人、企業に心より感謝を申し上げる次第であります。そして、その中には、台湾政府から1万枚の支援に重ねて感謝を申し上げる次第であります。言うまでもなく、台湾は、東日本大震災、そして台風第19号の際にもいち早く支援をしていただいております。全ての団体に謝意を示すべきではありますが、特に政府からの支援である台湾については、市長の親書を送るなど、早急に対応すべきだと思っておりますが、いかがでしょうか。そして、市民への発信も必要だと思っておりますので、そこについても答弁をお願いいたします。

• 30: ○市長

検索語: なし

○市長 新型コロナウイルスの感染が拡大している状況の中、感染拡大防止のために、医療機関、福祉施設などにおいて、マスクの需要が非常に高くなっておりまして、本市といたしましても備蓄していたマスクの一部を提供したところでございますが、さらなる調達も急務となっております。

今、委員からお話がありましたように、そのような中、本市においても、国内、そしてまた海外からもマスクの御提供を数々いただいているところでございます。御提供いただきました個人、企業、そして台湾政府に対しまして、改めまして多大なる御支援に心からの感謝を申し上げる次第でございます。御寄贈いただきました方々につきましては、私の名前でお礼状を差し上げるなど、感謝の意を伝えてまいりますとともに、本市のホームページで広くお知らせをさせていただきます。

• 31: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 寄贈いただいた、寄附をいただいた方々、質問をつくる前には、まだホームページにアップしておりませんということでしたので、引き続き、私も昨年台湾に行きました。その知人から、仙台に届きましたかとLINEでいただいております。感謝の思いも伝えられない状況でありました。そういう情報をしっかりと発信してください。

次に、補正予算1386万円のマスクについて、枚数とどこの事業者から買うのかをお伺いいたします。

• 32: ○危機管理室参事兼防災計画課長

検索語: なし

○危機管理室参事兼防災計画課長 購入枚数は30万枚を予定しております。

本市では、これまで備蓄を進めてきたマスクの一部を仙台市医師会及び福祉施設に提供しております。その補充分に加え、新たに指定避難所等にマスクを配備するため、具体的な購入

のめどが立ちましたことから今回の提案をいたしたものでございます。

議案が可決されましたら、速やかに発注の手続を経て、地元業者から購入する予定でございます。

• 33: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 地元事業者に正しく発注するということは、一ついいのかなというふうに思っております。

またさらに、入手困難となっている子供用のマスク、これも早急に手配しなければいけません。これは危機管理室に子供未来局がしっかりそういう要望をしてくださいと発信すべきであると思っておりますが、いかがでしょうか。確認をさせていただきます。

• 34: ○危機管理室参事兼防災計画課長

検索語: なし

○危機管理室参事兼防災計画課長 今回購入いたしますマスクは、避難所に避難するに当たり、御自分でマスクが用意できない方にお渡しすることを想定して配備するもので、全て大人用のマスクでございます。

お子様への対応でございますが、インターネット等で、大人用のマスクをお子様を使用する際の工夫などが紹介されておりますので、併せてそのような周知にも努めさせていただきたいと存じます。

• 35: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 確かに工夫して使えば使えるということなのかもしれませんが、子供たちはそういった情報すら分かっていないんです。そこを家庭の方も分かっていないんですよ。それをしっかり発信していただくように強く求めたいと思います。

未就学児の関連した取組についてお伺いをいたします。

幼稚園の指針については、県が対応を行うことを認識しますが、市立学校に準じた対応をしています。6月1日再開に向けて、先ほどのマスク含め、消毒液の確保を子供未来局は改めてしっかり整備すべきだと思いますが、いかがでしょうか。お願いをいたします。

• 36: ○幼稚園・保育部長

検索語: なし

○幼稚園・保育部長 新型コロナウイルスの感染予防のため、幼稚園や保育所等には徹底した衛生対策を講じていただいております。本市としましてもその支援を図るため、保育所等の衛生管理体制の確保に対する補助などを行っているところでございます。

加えまして、幼稚園に関しましては、県や関係団体において、マスクを初めとする感染防止用の物品などの確保に向けて取り組んでいるところでございます。

子供用を含むマスクや消毒用のアルコール等につきましては、容易には調達できない状況が続いているものと施設からも伺っております。引き続き関係部局との情報共有に努めながら、マスク等の一括調達を見込める機会があれば、積極的にこれを確保し、幼稚園、保育所等で活

用いただけるよう、関係団体とも連携を図りながら取り組んでまいりたいと存じます。

• 37: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員　ぜひに学校再開同様に、適切な準備を求めさせていただきます。

次に、放課後等デイサービスについて確認させていただきます。

保育所、児童館同様に、休業することが難しい場所であり、3密が避けられない状況であります。本市の対応、指導はどのようになっているのかを確認させていただきます。

• 38: ○障害者支援課長

検索語: なし

○障害者支援課長　放課後等デイサービス事業所におきましては、日頃から児童の健康状態に注意していただくことに加え、マスクの着用や手指消毒の徹底、定期的な換気を行うこと、また同じ時間帯、同じ場所での実施人数を減らすことや、利用者同士が互いに手を伸ばした場合に手が届く範囲以上の距離を保つことなどの対策をお願いしております。

また、通所での支援に代えて、電話や訪問により児童の健康管理や相談支援を行うことも報酬請求の対象となっていることから、児童一人一人の状況に応じて通所日を調整することにより、事業所内での密集の緩和に努めていただいている事業所もごさいます。引き続き利用者や事業所の従事者の安全・安心に配慮した必要な支援が行われるよう取り組んでまいります。

• 39: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 障害児放課後等デイサービスについては、情報を入手しにくい方も、複合障害として持っている方もいますので、様々な情報発信も含め、提供を含め、対応を強く求めたいと思います。

次に、妊婦健診が、首都圏からの転勤で診察を見送られたケースが本市でもあったと聞かれますが、その事実と、その方へのケアの対応についてどのようになっているのか伺います。妊婦さんは、里帰り出産を希望される方もおりますので、県をまたいでの移動は当然対象から外れるわけでありまして。そして、一定の効果があると言われているアビガンは、服用できないわけがありますので、マスク配布時にはそういった情報も重ねて情報提供、Q & Aなどをつくるなど対応すべきですが、いかがでしょうか。確認をさせていただきます。

• 40: ○子供保健福祉課長

検索語: なし

○子供保健福祉課長 本市におきましては、現在、個別健診の妊婦健診は継続しており、この間、主に東京からの転入などに関連して、2週間の待機を勧められた、そういった相談を数件いただいております。医療機関によっては、首都圏などからの転入者に2週間の待機期間を依頼した上で、緊急時には対応する旨を説明しているケースもあり、区役所からもそのような医療機関の対応を説明して、相談対応しております。

また、妊婦の方へのマスクの配布の際には、この機会をしっかりと活用しまして、リーフレットなどにより新型コロナウイルス感染症に関する有用な情報を提供してまいりたいと考えてお

ります。

• 41: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 妊婦さんは、言うまでもなく様々な不安を抱えているわけでありまして、特段の配慮をよろしくお願い申し上げます。

そして、我が会派でも複合災害の対応を求めておりました。複合災害、この新型コロナウイルスは長期的な対応になるかと思えます。情報発信を、確かにホームページでやっておりますが、そこでとどまっているわけでありまして。運営支援をさせていただいている各町内会等にも適切に配布すべき、情報発信すべきだというふうに思いますが、いかがか確認をさせていただきます。

• 42: ○危機管理室参事兼防災計画課長

検索語: なし

○危機管理室参事兼防災計画課長 避難所における新型コロナウイルス感染症への対応につきましては、これまで避難所担当課及び施設管理者である学校長等へ、体調不良者と一般避難者との避難場所等を分けることなどの感染予防策について通知を行っております。町内会に対しましては、本市ホームページやS B Lラジオを通じて発信しております。感染予防策を含め、避難所運営は地域の皆様、行政、施設管理者の3者の避難所運営委員会の場などで協議により円滑に行われるものでございますので、市連合町内会長会を通じ、各町内会にもお知らせ

をしてまいりたいと存じます。

• 43: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員　　ぜひに適切な情報提供を求めるものであります。

さて、休業要請に伴い、人が少ないことにより、繁華街では窃盗などの犯罪、また不審人物が現れているというふう聞いております。県警との連携を強化し、対応を求めるものでありますが、今の現時点での対応についていかがか、お伺いをいたします。

• 44: ○生活安全安心部長

検索語: なし

○生活安全安心部長　　繁華街では、店舗の休業や営業時間の短縮により、犯罪のリスクが懸念される状況にあると認識しております。そのため、宮城県警においては、休業中の店舗や事業所を確実に施錠し、現金等を置かないことなど、被害防止への注意喚起を行っておりますとともに、4月下旬からは店舗荒らし対策として警察官による夜間の警らを毎日実施しているところでございます。

本市におきましても、客引き行為等対策指導員が警察官の夜間警らに同行して警戒活動を行うなど、連携した取組を行っているところでございます。

• 45: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員　　ぜひに、施錠しても襲ってくる人たちがいますので、しっかりと対応を求めめるものであります。

経済対策について、2点お伺いをいたします。

アフターコロナの経済対策の一つとして、いかに冷え切った消費者意識を高めるかが課題であります。当面の支援策と消費の喚起、またコロナ収束後の仙台の経済振興についてどのようなシナリオを描いているのか、確認させていただきます。

• 46: ○経済局長

検索語: なし

○経済局長　　新型コロナウイルス感染症の拡大により、地域経済の深刻な状況を踏まえ、これまで資金繰り支援を中心に、地域企業の事業継続に向けた取組を進めてまいりました。

今後、収束の兆しが見えた段階で景気浮揚策が必要と考えており、具体的には需要喚起につながるお祭り、イベントなどの開催が考えられるところでございます。また、業種や分野の状況によっても様々な支援策が考えられるところでございます。

感染症の拡大による地域経済の影響を的確に把握しながら、企業それぞれが直面する課題やニーズを踏まえた施策を強力に展開し、地域経済の一日も早い回復に向け取り組んでまいりたいと考えております。

• 47: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 経済局長、ちょっと私時間がないので早口で言っているんですけども、経済局長はゆっくり説明していただければと思います。

支援策と消費の喚起は一体であります。1人10万円の給付が予定されていて、使途は様々と思うが、経済活性化と苦境にある地元地域事業者への還元ができるような、行政によるインセンティブも必要であります。例えば、川崎市が打ち出した1万円で割増しの川崎じもと応援券は、ほとんどの商店、飲食店などのサービス業の店舗で利用可能であり、本市においては震災後に地域商店街の購入を促す商品券を発行したノウハウと実績があります。さきに述べたシナリオの中で打ち出すべきと考えますが、御所見をお伺いします。

• 48: ○経済局長

検索語: なし

○経済局長 やはり感染症の収束後には、反転攻勢と申しますか、力強い景気浮揚策を講じていく必要があると考えております。

ただいま御指摘いただきましたプレミアム商品券などにつきましては、やはり地域のにぎわいの創出や消費の拡大を促すための施策としては有効なものと考えておりますので、これらにつきましてもスピード感を持って的確に展開できるように検討してまいりたいと考えております。

• 49: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員　　ぜひに、コロナ収束がファーストでありますけれども、そういったところも視野に入れながら経済局には対応を求めるものであります。

次に、収束の根拠として、都内では個人の医療機関で無症状の方に200近い抗体検査を行い、データを取ったと聞きました。本市もPCR検査の緩和と同時に、都内での事例を参考に、月一度でも実行し、確かな参考値、サンプルとして活用すべきだと思いますが、いかがでしょうか。確認をさせていただきます。

• 50: ○保健所参事

検索語: なし

○保健所参事　　国におきましては、新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針、こういうものをつくってございまして、これにおいて国内の流行状況等を把握するため、有効なサーベイランスの仕組みを構築することとされているところでございまして、この中で現在、国において抗体検査に使う検査キットの性能評価、こういったことが始まっているところと認識しております。国における性能評価の結果ですとか、今後の国の動向を注視してまいりたいというふうに考えております。

• 51: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員　　改めてであります、新型コロナウイルス感染拡大と闘っている医療従事者、そしてその関係者に改めて心より感謝と敬意を示すものであります。

市長、私からの質疑は最後になります。

市長と知事の共同会見を見ている中で、知事は立ってカメラを見て、目線でしっかりと県民に発信をしています。片や市長はいかがでしょうか。着座のまま、けれども今日は比較的真摯に私の目を見ていただいているのかなというふうに思いますが、そういったところを市民は見えています。情報発信の仕方を含め、様々な媒体を使いながら、市民に強いリーダーシップを発揮すべきと、発信すべきだというふうに思いますが、御所見をお伺いいたします。

• 52: ○市長

検索語: なし

○市長　市民の皆様方や事業者の方々に御協力を要請し、まさに本市一丸となって取り組んでいるこの新型コロナウイルスとの闘いでございます。様々な手法で、私の考え方や、また本市の施策を発信して、皆様の御理解と御協力をいただきながら進めていくということ、このことは重要なことだというふうに認識しております。

この間行ってまいりました緊急記者会見のライブ配信、それから新聞紙上での緊急キャンペーンの展開などの取組に加えまして、さらに幅広い媒体について検討いたしたいと思えます。様々な機会も生かしながら、市民や事業者の皆様方に、本市の施策、また様々な情報をお届けできるように努めてまいり所存でございます。